



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月26日

上場会社名 マクセル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6810 URL <https://www.maxell.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 啓次  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション本部長 (氏名) 平 健介 (TEL) 03-5715-7061  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月4日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	129,139	△2.7	8,083	43.4	9,786	45.5	7,544	45.3
2023年3月期	132,776	△3.9	5,638	△39.6	6,727	△32.0	5,193	—

(注) 包括利益 2024年3月期 13,231百万円( 58.0%) 2023年3月期 8,373百万円( 314.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	164.59	—	8.5	5.8	6.3
2023年3月期	109.33	—	6.3	3.9	4.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △46百万円 2023年3月期 △152百万円

(注) 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	171,100	97,307	54.9	2,048.15
2023年3月期	168,177	85,940	49.2	1,807.25

(参考) 自己資本 2024年3月期 93,894百万円 2023年3月期 82,816百万円

(注) 「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり純資産」の算定上、期末発行済株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	14,240	△4,848	△9,490	38,665
2023年3月期	4,001	1,713	△13,985	36,569

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	1,865	36.6	2.3
2024年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00	2,293	30.4	2.6
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		38.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	128,000	△0.9	8,000	△1.0	6,000	△20.5	円 銭 130.88

(注)「業績連動型株式報酬制度」を導入しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	49,695,800株	2023年3月期	49,695,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期	3,852,548株	2023年3月期	3,871,367株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	45,835,949株	2023年3月期	47,499,873株

(注) 1. 期末自己株式数には、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式（前連結会計年度末16,800株、当連結会計年度末15,700株）を加算しております。

2. 期中平均株式数は、自己名義所有株式分を控除する他、「業績連動型株式報酬制度」により信託が保有する当社株式（前連結会計年度17,485株、当連結会計年度16,117株）を控除して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の作成日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知置きください。上記予想の前提条件、その他関連する事項については、2ページ「1. 経営成績等の概況(1)経営成績の概況」をご覧ください。

2. 当社は2024年4月26日に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催します。当日使用する決算説明資料は当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績の概況 .....	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの概況 .....	3
<補足資料> .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績の概況

#### ①当期の経営成績

当連結会計年度におけるグローバル経済は、新型コロナウイルスの感染症拡大が収束に向かい、景気回復が期待されましたが、米国、欧州の金融引き締め策の継続や不動産不況に起因した中国経済の減速に加え、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化といった地政学的リスクが高まるなど、不安定な状況となりました。当社を取り巻く事業環境としては、自動車市場の回復や円安の進行が好要因となりましたが、半導体製造装置市場の低迷や一部地域の経済停滞、電力料金の高騰などが影響し、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと当連結会計年度の売上高は、車載光学部品や粘着テープ、ライセンス収入などの増収がありましたが、国内コンシューマー製品販売事業の移管による減収に加え、二次電池や半導体関連製品の販売減などにより、前年同期比2.7% (3,637百万円) 減 (以下の比較はこれに同じ) の129,139百万円となりました。利益面では、車載光学部品やライセンス収入の増収による増益に加え、健康・理美容製品の収益改善などにより、営業利益は、43.4% (2,445百万円) 増の8,083百万円、経常利益は、為替差益の計上もあり、45.5% (3,059百万円) 増の9,786百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、45.3% (2,351百万円) 増の7,544百万円となりました。なお、営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益において、ライフソリューション事業の改革に伴う一時費用を計上しました。

当連結会計年度の対米ドルの平均円レートは145円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### (エネルギー)

主に二次電池の販売減により、エネルギー全体の売上高は、4.9% (1,803百万円) 減の34,971百万円となりました。営業利益は、全固体電池の開発費及び量産体制構築費用の計上などにより、78.6% (1,855百万円) 減の504百万円となりました。

#### (機能性部材料)

粘着テープが増収となったことにより、機能性部材料全体の売上高は、2.9% (858百万円) 増の30,144百万円となりました。営業利益は、粘着テープの販売価格適正化や高付加価値製品の販売拡大の効果、産業用部材の収益性改善により、56.4% (487百万円) 増の1,350百万円となりました。

#### (光学・システム)

半導体関連製品が顧客の在庫調整の影響を受け減収となりましたが、車載光学部品とライセンス収入の増収により、光学・システム全体の売上高は、10.4% (3,893百万円) 増の41,369百万円となりました。営業利益は、半導体関連製品が減益となったものの、車載光学部品やライセンス収入の増益により、44.2% (1,717百万円) 増の5,606百万円となりました。

#### (ライフソリューション)

国内コンシューマー製品販売事業の移管によりコンシューマー製品や健康・理美容製品が減収となり、ライフソリューション全体の売上高は、22.5% (6,585百万円) 減の22,655百万円となりました。営業利益は、シェーバーをはじめとした健康・理美容製品の収益改善や海外生産拠点の生産性向上が貢献し、2,096百万円増の623百万円となりました。

## ②今後の見通し

2025年3月期におけるグローバルの経済環境は、欧州及び中国の経済低迷とともに、中東情勢の悪化の影響によるエネルギー価格の高騰や物流面の停滞も懸念されます。当社を取り巻く事業環境としては、自動車市場は堅調に推移し、半導体市場も回復傾向となるものの顧客の在庫調整には時間を要すると見込んでいます。

こうしたなかで、2025年3月期は、2027年3月期までの新中期経営計画MEX26の初年度であり、2030年のありたき姿の実現に向けたこの3年間において、新事業及び成長領域にて、投資、開発、並びに新市場・新顧客の獲得を積極的に行い、次期中期経営計画でもさらなる収益を創出するための基礎を固めます。また、MEX26の期間においては、企業価値向上を目的として、総還元性向を重視した株主還元策を進めていきます。

2025年3月期の通期業績予想については、売上高128,000百万円、営業利益8,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益6,000百万円としました。売上高、営業利益ともに、当連結会計年度の実績並みの見通しですが、事業基盤の再整備を継続し、収益創出の安定化を実現していきます。

なお、通期の為替の前提は対米ドルの平均円レート145円を想定しています。

セグメント別の通期業績予想につきましては、5ページの補足資料をご参照ください。

## (2) 財政状態及びキャッシュ・フローの概況

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

総資産は、前連結会計年度末比1.7%増(以下の比較はこれに同じ)の171,100百万円となりました。このうち流動資産は、主に棚卸資産の減少により、2.8%減の92,166百万円となり、総資産に占める割合は前連結会計年度の56.4%から53.9%となりました。一方、固定資産は、主に設備投資の実施による有形固定資産の増加及び退職給付に係る資産の増加により7.6%増の78,934百万円となり、総資産に占める割合は前連結会計年度の43.6%から46.1%となりました。

#### (負債)

負債は、10.3%減の73,793百万円となりました。これは主に、借入金の返済によるものです。流動負債は、主に長期借入金からの振替えにより6.8%増の59,258百万円となりました。これにより流動比率は1.6倍に、また流動資産との差額である手持ち資金は32,908百万円となりました。固定負債は、主に1年内返済予定の長期借入金への振替えにより45.6%減の14,535百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、13.2%増の97,307百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益7,544百万円の計上及びその他包括利益累計額が増加したことによるものです。また、自己資本比率は49.2%から54.9%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による資金の収入14,240百万円、投資活動による資金の支出4,848百万円、財務活動による資金の支出9,490百万円などにより、あわせて2,096百万円増加しました。この結果、当連結会計年度末の資金は38,665百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、14,240百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益9,133百万円、減価償却費4,803百万円、棚卸資産の減少3,750百万円による資金の増加と、仕入債務の減少1,467百万円、前受金の減少1,466百万円による資金の減少によるものです。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、4,848百万円の支出となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入2,482百万円による資金の増加と、有形固定資産の取得による支出6,027百万円、定期預金の預入による支出881百万円による資金の減少によるものです。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、9,490百万円の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出8,123百万円、配当金の支払いによる支出1,834百万円による資金の減少によるものです。

## &lt;補足資料&gt;

(業績概要)

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	前年比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	132,776	129,139	97.3	128,000	99.1
営業利益	5,638	8,083	143.4	8,000	99.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,193	7,544	145.3	6,000	79.5

## (セグメント別売上高・営業利益)

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	前年 同期比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
売上高	132,776	129,139 (100.0)	97.3	128,000 (100.0)	99.1
エネルギー	36,774	34,971 (27.1)	95.1	32,500 (25.4)	92.9
機能性部材料	29,286	30,144 (23.3)	102.9	32,400 (25.3)	107.5
光学・システム	37,476	41,369 (32.0)	110.4	40,200 (31.4)	97.2
ライフソリューション	29,240	22,655 (17.6)	77.5	22,900 (17.9)	101.1
営業損益	5,638	8,083 (100.0)	143.4	8,000 (100.0)	99.0
エネルギー	2,359	504 (6.2)	21.4	700 (8.8)	138.9
機能性部材料	863	1,350 (16.7)	156.4	1,600 (20.0)	118.5
光学・システム	3,889	5,606 (69.4)	144.2	4,700 (58.7)	83.8
ライフソリューション	△1,473	623 (7.7)	—	1,000 (12.5)	160.5

(カッコ内は構成比、単位：%)

## (地域別売上高)

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	前年比 (%)
海外売上高	56,019	62,180 (48.1)	111.0
米国	14,075	16,843 (13.0)	119.7
欧州	12,577	15,844 (12.3)	126.0
アジア他	29,367	29,493 (22.8)	100.4
国内売上高	76,757	66,959 (51.9)	87.2
売上高(合計)	132,776	129,139 (100.0)	97.3

## (設備投資・減価償却費・研究開発費)

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	前年比 (%)	2025年3月期 見通し	前年比 (%)
設備投資	3,825	6,828	178.5	8,000	117.2
減価償却費	4,737	4,803	101.4	5,500	114.5
研究開発費	6,397	5,480	85.7	6,000	109.5

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

将来のIFRSの適用に備え、社内のマニュアルや指針等の整備及びその適用について検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,170	38,665
受取手形及び売掛金	30,439	30,446
リース投資資産	687	628
棚卸資産	22,476	19,617
その他	3,991	3,380
貸倒引当金	△926	△570
流動資産合計	94,837	92,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,118	11,833
機械装置及び運搬具（純額）	8,915	9,988
土地	28,994	29,002
建設仮勘定	1,842	1,827
その他（純額）	1,675	1,763
有形固定資産合計	51,544	54,413
無形固定資産	4,697	4,778
投資その他の資産		
投資有価証券	9,503	9,568
退職給付に係る資産	4,881	7,706
繰延税金資産	1,780	1,564
その他	1,026	1,007
貸倒引当金	△91	△102
投資その他の資産合計	17,099	19,743
固定資産合計	73,340	78,934
資産合計	168,177	171,100



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,421	17,168
1年内返済予定の長期借入金	8,123	12,563
未払金	5,006	6,185
未払費用	8,172	8,312
未払法人税等	506	1,163
リース債務	95	48
その他	15,171	13,819
流動負債合計	55,494	59,258
固定負債		
長期借入金	17,625	5,622
退職給付に係る負債	5,372	5,445
リース債務	151	111
繰延税金負債	2,849	2,682
資産除去債務	434	444
その他	312	231
固定負債合計	26,743	14,535
負債合計	82,237	73,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,203	12,203
資本剰余金	22,951	22,953
利益剰余金	53,011	58,721
自己株式	△5,678	△5,648
株主資本合計	82,487	88,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	334	420
為替換算調整勘定	1,781	5,265
退職給付に係る調整累計額	△1,786	△20
その他の包括利益累計額合計	329	5,665
非支配株主持分	3,124	3,413
純資産合計	85,940	97,307
負債純資産合計	168,177	171,100

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	132,776	129,139
売上原価	102,678	98,643
売上総利益	30,098	30,496
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	2,638	1,972
販売促進費	534	505
広告宣伝費	459	358
給料及び手当	9,641	9,299
退職給付費用	273	316
特許権使用料	49	49
減価償却費	1,156	1,107
福利厚生費	1,445	1,532
旅費及び交通費	489	617
賃借料	1,281	1,151
業務委託費	1,163	1,211
支払手数料	2,936	2,367
販売手数料	67	127
租税公課	222	268
その他	2,107	1,534
販売費及び一般管理費合計	24,460	22,413
営業利益	5,638	8,083
営業外収益		
受取利息	201	559
受取配当金	126	167
為替差益	778	1,016
その他	491	434
営業外収益合計	1,596	2,176
営業外費用		
支払利息	103	79
持分法による投資損失	152	46
賃貸収入原価	56	119
その他	196	229
営業外費用合計	507	473
経常利益	6,727	9,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	1,625	24
その他	9	—
特別利益合計	1,634	24
<b>特別損失</b>		
固定資産除売却損	228	242
減損損失	461	—
特別退職金	407	435
特別損失合計	1,096	677
税金等調整前当期純利益	7,265	9,133
法人税、住民税及び事業税	1,362	1,677
法人税等調整額	647	△195
法人税等合計	2,009	1,482
当期純利益	5,256	7,651
非支配株主に帰属する当期純利益	63	107
親会社株主に帰属する当期純利益	5,193	7,544

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	5,256	7,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	89
為替換算調整勘定	3,063	3,725
退職給付に係る調整額	△48	1,766
その他の包括利益合計	3,117	5,580
包括利益	8,373	13,231
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,239	12,880
非支配株主に係る包括利益	134	351

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,203	28,290	49,756	△6,034	84,215
当期変動額					
剰余金の配当			△1,938		△1,938
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,193		5,193
自己株式の取得				△5,000	△5,000
自己株式の処分		0		17	17
自己株式の消却		△5,339		5,339	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△5,339	3,255	356	△1,728
当期末残高	12,203	22,951	53,011	△5,678	82,487

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	233	△1,212	△1,738	△2,717	3,118	84,616
当期変動額						
剰余金の配当						△1,938
親会社株主に帰属する 当期純利益						5,193
自己株式の取得						△5,000
自己株式の処分						17
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	101	2,993	△48	3,046	6	3,052
当期変動額合計	101	2,993	△48	3,046	6	1,324
当期末残高	334	1,781	△1,786	329	3,124	85,940

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,203	22,951	53,011	△5,678	82,487
当期変動額					
剰余金の配当			△1,834		△1,834
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,544		7,544
自己株式の処分		2		30	32
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	2	5,710	30	5,742
当期末残高	12,203	22,953	58,721	△5,648	88,229

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	334	1,781	△1,786	329	3,124	85,940
当期変動額						
剰余金の配当						△1,834
親会社株主に帰属する 当期純利益						7,544
自己株式の処分						32
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	86	3,484	1,766	5,336	289	5,625
当期変動額合計	86	3,484	1,766	5,336	289	11,367
当期末残高	420	5,265	△20	5,665	3,413	97,307

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	7,265	9,133
減価償却費	4,737	4,803
減損損失	461	—
特別退職金	407	435
のれん償却額	48	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	38	232
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△82	△405
受取利息及び受取配当金	△327	△726
支払利息	103	79
持分法による投資損益 (△は益)	152	46
投資有価証券売却損益 (△は益)	△9	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,397	218
売上債権の増減額 (△は増加)	384	1,020
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,868	3,750
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,320	△1,467
前受金の増減額 (△は減少)	△1,816	△1,466
その他	1,459	△1,430
小計	6,235	14,222
利息及び配当金の受取額	479	733
利息の支払額	△102	△69
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,611	△646
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,001	14,240
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,601	△881
定期預金の払戻による収入	2,215	2,482
有形固定資産の取得による支出	△4,931	△6,027
有形固定資産の売却による収入	5,649	29
無形固定資産の取得による支出	△595	△572
投資有価証券の取得による支出	△6	△72
投資有価証券の売却による収入	985	—
その他	△3	193
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,713	△4,848

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	560
長期借入金の返済による支出	△6,844	△8,123
自己株式の取得による支出	△5,000	—
非支配株主への配当金の支払額	△128	△62
配当金の支払額	△1,938	△1,834
リース債務の返済による支出	△92	△63
その他	17	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,985	△9,490
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,503	2,194
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,768	2,096
現金及び現金同等物の期首残高	43,337	36,569
現金及び現金同等物の期末残高	36,569	38,665



## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「エネルギー」「機能性部材料」「光学・システム」「ライフソリューション」の4つを報告セグメントとしております。「エネルギー」は、主にコイン形及び筒形リチウムイオン一次電池、ボタン電池、民生用リチウムイオン電池、コイン形リチウム二次電池を製造販売しております。「機能性部材料」は、主に粘着テープ及び塗布型セパレーターなどを製造販売しております。「光学・システム」は、主に光学部品、電鍍・精密部品及び半導体関連組込みシステムなどを製造販売しております。「ライフソリューション」は、主に健康・理美容機器及びコンシューマー製品などを製造販売しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高及び利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	連結財務諸表 計上額
	エネルギー	機能性 部材料	光学・ システム	ライフソ リューション	計			
売上高								
外部顧客への売上高	34,971	30,144	41,369	22,655	129,139	—	—	129,139
セグメント間の内部 売上高又は振替高	521	—	—	—	521	—	△521	—
計	35,492	30,144	41,369	22,655	129,660	—	△521	129,139
セグメント利益	504	1,350	5,606	623	8,083	—	—	8,083
セグメント資産	37,063	35,427	42,582	20,087	135,159	35,941	—	171,100
その他の項目								
減価償却費	1,583	790	1,731	699	4,803	—	—	4,803
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,320	713	3,041	866	6,940	—	—	6,940

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない本社分であります。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額 2,048.15円

1株当たり当期純利益 164.59円

(注)「業績連動型株式報酬制度」により信託を通じて当社の株式を取得しており、信託が保有する当社株式を「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式数の計算において控除する自己株式に含めております。また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。